

聖和電設株式会社

古田土勝美氏インタビュー

趣味紹介

「手びねり陶芸に魅せられて!」

伝統座間の大凧まつり
～"祝い凧"から"大凧"へ～

街のお肉屋さん 大久保商店

旅行記

「春浅い信州上諏訪で
楽しい《美味しい》イベント発見!!」



表紙写真「さがみ縦貫道路 海老名IC・海老名JCT」

TKC会員 <http://www.zei-chuo.com>

税理士法人 中央事務所

大和市大和南1-12-10 TEL 046-261-5888

プラスチック機械加工・材料販売
～試作から量産まで樹脂の未来を創造する～

齋藤樹脂工業株式会社

〒神奈川県綾瀬市吉岡507-3
TEL:0467-76-4181
FAX:0467-76-4185
<http://www.saitojushi.co.jp>

安全と安心は譲れない。

株式会社 ネイチャ NATURE

〒252-1104 綾瀬市大上1-7-38
TEL 0467-77-2222
FAX 0467-78-2857
E-mail:nature_info@e-nature.co.jp
<http://www.e-nature.co.jp>

トヤマは「モノづくり」を通して、「世界平和の為の科学技術発展」に貢献して参ります。

株式会社 トヤマ

〒252-0008 座間市ひばりが丘4丁目13番16号
TEL.046-253-1411(代) FAX.046-253-1412
E-mail. salesdept@toyama.jp.com
URL. <http://www.toyama-jp.com>

ゆっくりとお別れのできる 一日一家族の葬儀式場

家族想いの 大和式礼

ご自宅でのご安置にお困りの方
当館霊安室でお預かりできます。

大和斎場でのご葬儀もご用命ください。

大和式礼 ☎0120-143-011 年中無休 24時間受付
大和市大和東 2-9-13 相鉄線・小田急江ノ島線「大和」駅北口より徒歩約6分

やまと歴史散歩

大和市の郷土史をホームページにて紹介しています
大和に住んでいる方も、まだ来たことない方も、「古くて新しい街・やまと」の魅力をぜひ感じてください
<http://members.jcom.home.ne.jp/kknagaya/>

相州高座郡下鶴間村公所「古木家文書 目録一」
販売中 定価2000円

〒242-0007 株式会社 永屋
大和市中央林間四丁目27番3号
TEL 046-293-5252

電子機構部品製造

株式会社 政森製作所

本社 〒242 神奈川県大和市中央7-5-18
-0021 TEL 046(261)4941
FAX 046(264)2043

栃木工場 〒321 栃木県芳賀郡市貝町大字赤羽2918-1
-3426 TEL 0285(68)5451
FAX 0285(68)5455

ゆったりと満ち足りたひとときを・・・

ご宴会 ご会食
ご宿泊 ご婚礼
皆様を最高のおもてなしでお迎えいたします。

お得な最新情報掲載中
Facebookでいいね!してください。 twitter @HOEbina

オークラフロンティアホテル海老名
Tel.046-235-4411(代) <http://www.okura-ebina.co.jp>

●決算・申告 ●記帳代行 ●経営助言
～お気軽にご相談下さい～

あじき 安喰税理士事務所

〒242-0011 大和市深見2243
TEL 046(260)2311 FAX 046(263)9408
<http://www.ajiki-zei.jp>

法人会会員企業にお勤めの皆様には、お一人からでも
集団取扱いの割安な保険料でご加入いただけます。

生きるためのがん保険 Days

青いダック

■引受保険会社(お問い合わせ先)

Afiac アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)

町田支社
〒194-0021 町田市中町1-2-4 日新町田ビル3F
法人会フリーダイヤル
☎0120-876-505

右の会員マークを切り取って申告書に貼附してください。➡

社団法人 大和法人会会員

言葉より行動する



古田土勝美氏は、昭和十九年五月生まれの六十八歳。物静かな中にも一本筋の通った印象のある方だ。
栃木県芳賀郡茂木町の農家に生まれ、男ばかり五人兄弟の三番目。中学校卒業と同時に東京へ出た。

蒲田で聖徳電気工事という会社に勤務しながら、大森工業高等学校の定時制に通った。
昭和五十年、支店があった大和市へ移って来た。そこで十年勤務された後、聖徳電気から別会社として、新しく作った聖和電設株式会社を立ち上げたのが三十八歳の昭和五十七年のことだ。聖和電設は公共工事を主にする目的の会社だった。

最初の三年は、従業員に任せ、古田氏は聖徳電気工事の仕事を優先する形だったが、昭和六十年より本格的に聖和電設に携わられることになった。数年後、聖徳電気は社名変更等をし、無くなってしまったが、聖和電設の社長として頑張ってきた。

バブル景気が始まった頃で仕事もたくさんあったと言う。法人会へは設立と同時に入会したが、二十年ほどはほとんど活動していなかったが、支部長を受けたのがきっかけで、現在は法人会の副会長である。

子供は三人。二男、一女であり、孫は三人。御子息たちは全然違う仕事に就かれているため、後継ぎは考えていないと言う。

趣味は畑仕事。海老名市内に畑を借りて農作業を楽しんでいる。いろいろな野菜を収穫する喜びがあると言う。また、仕事が終わって夕食後に、四十分以上のウォーキングをされている。とにかく体を動かすのが健康の秘訣。

今後の目標は、会社をずっと残す事。バブルがはじけて景気が悪くなった頃、七年程厳しい時期を過ごした経験から、自分が代表であるうちは絶対に会社をつぶさないと言う気持ちで毎日過ごされている。

「座右の銘は？」と問いかけると、「特に無い。言葉ではなく、行動する事が大事だ」と力強く言われた。

(取材日・三月八日)

プロフィール ● こだとかつみ

昭和19年5月14日栃木県生まれ。
工場・ビル・マンション・学校等、あらゆる建物の電気設備を手掛ける聖和電設の代表取締役。法人会副会長として広報委員会を担当。

健全・安心かつ積極的経営をモットーに無限の可能性を秘めた“人”を貴重な財産と考え、意欲にあふれ、感性豊かな行動力のある人材育成に常に力を注いでいる。



昭和57年当時の古田土勝美氏

手びねり陶芸に魅せられました！

可児 和光 (大和市福田在住)

五十過ぎの初夏のある日、友人の絵を見るために桜丘文芸会館(現学習センター)をぶらりと訪ねた。通りかかった教室で陶芸サークルの活動に出会い、ついつい覗き込んでしまった。会長らしき男性に「会員に空きがあるので、どうですか……？」と声をかけられ、ふたつ返事で入会を決めてしまった。それほど、頭の中で陶芸のことを意識していたのだろうか。

つくり方の手ほどきを受けると、たちまち手びねり陶芸の楽しさ、面白さにのめり込んでしまった。しかし、待つこととし、作品は二カ月たっても、三カ月たっても仕上がってこなかった。しびれを切らし、待ちくたびれている間に

陶芸窯が簡単に手に入ることを知る。いてもたってもいられず、その年の暮れには、多少は値の上がったものの、灯油の陶芸窯を狭い庭に据え付けてしまった。以来、作品づくりに、焼成に、一層熱がはいり、寝ても覚めても陶芸づけの日であった。本職のデザイン業務は景気の低迷もあって、停滞状態が続いていた頃のことである。

思えば母は、仕出し屋の娘であった。子どもの頃、わが家には食べる物より陶器の方がはるかに多かったような気がする。二人足らずの小さな田舎町にも、春秋二回の青空陶器市が立った。母にうながされ、買うでもないのに、わら縄に縛られた陶器の束をさりげなく眺め歩いたもので

ある。度重なるこの体験が陶器に対する潜在意識を植えつけていたのかもしれない。

絵を描いたり、写真を撮ったり……、ボウリングやソフトボールなど……、浅く広く、趣味をとり入れてきたつもりである。それでも、これほどまでに打ち込めた趣味を、他に思いつくことができない。年一回の展示会に向けての作品づくりを楽しみ、年に数回依頼される陶芸教室にも、気軽に応えている。

残された人生で、健康の続く限り、趣味の領域を超えた『楽しみ』を十二分に味わっていききたいものだと思ってしまう。



手びねり陶芸展を毎年5月の中旬に開催している。(問合せ: オルセー TEL046-274-5623)

伝統

座間の大凧まつり

「祝い凧」から「大凧」へ

五月晴れの空にドンドンと人寄せの太鼓の音、大凧揚げの始まりの合図が鳴り響く。一面美しいピンク色の蓮華で埋め尽くされた田圃には、近郊からたくさん見物人が訪れる。そろい法の被で着飾った地元若衆が大凧や引き綱に付き、掛け声とともに威勢よく綱を引く。大凧はゆっくりと大地を離れ、大空へと舞い上がっていく。懐かしい凧揚げの風景です。

この地方には、昔から端午の節句に男子、特に長男の誕生を祝い、その健やかな成長を願って「祝い凧」を作って揚げる風習があります。この祝い凧を揚げる風習は全国各地で行われていますが、神奈川県では特に相模川流域を中心に行われています。座間の祝い凧の起源は明らかではありませんが、大凧の始まりが祝い凧にあるとされていることから少なくとも大凧の起源とされる江戸時代後期より以前に始まったと考えられています。



2011年「盛栄」

各家で揚げられていた祝い凧は、やがて有力者や資産家がムラ（村、集落・部落などを言う）の若者に頼んで大きな凧を作って揚げるようになりまし。次第に大型化した凧は、いつしかムラの全体の行事となり、これが座間の大凧の起源になったと伝えられています。

この地方の大凧の特徴は、「字凧」ということです。右上に赤色、左下に緑色、二文字で太く鮮やかに描かれる「字凧」は祝い凧の様式と同様で、ここからも大凧が祝い凧から発展したものであることが伺えます。

大凧の凧文字は、世の中の出来事とらえた世情を反映したものが多く、文字のわかる一番古い大凧としては、明治20年の四ツ谷の「丸儲」。これはこの年、養蚕が当たりしたという純朴な農民の気持ちを表されています。昭和4年の座間上宿の「待喜」は、世界大恐慌の影響で最大の現金収入であった養蚕が大打撃を受け、世はまさに不景気、喜びが待たれるという気持ちが表れています。また戦時中のもので、日清戦争の「丸勝」（四ツ谷）、「凌雲」（入谷）、日露戦争の「凱旋」、第一次世界大戦への参戦を意識した「倭魂」（新田）などがあります。大正時代には「春光」「平和」（四ツ谷）など、いかにも「大正デモクラシー」というものもありました。



1941年「復興」 1927年 小田急開通記念 1925年「倭魂」

大凧揚げは昭和30年代半ば、高度経済成長期の急激な都市化の波とともに衰退していきました。しかし、文化財保護や観光の面からこの貴重な伝統行事を保存しようと昭和40年、町の行事として大凧揚げが実施されるようになりました。42年に会場が田んぼから相模川河川敷に移り、45年には「大凧揚げ大会」から「大凧まつり」へ名称を変更しました。また50年には、伝統あるこの民俗行事を保存し、後世に伝えることを目的とした「大凧保存会」が発足しました。

大凧は現在、大凧保存会が主となり製作していますが、その製作には主材料の竹の吟味から組み立て、文字の書き方、糸目の付け方などいろいろと熟練を要する部分が多く、「名人」と呼ばれる経験豊かな古老の指導を受けながら作業を進めています。一般的に「大凧」と呼ばれるものは大きさが2間（3・6m）以上のものでありますが、座間市の行事として揚げられるようになってからの大凧は5間から7間（10mから13m）、最近では7間の大きさのものを製作しています。

また凧文字は文字を大きく、また勢いがあるように見えるための工夫が必要とされ、文字に白抜き部分を入れる「すかし」という技術も特色の一つとなって

います。長い間大凧の文字を書き続けた故長谷川泰雄氏は「凧の文字は習字が上手でも駄目、凧は弓なりにそって前に傾いているので、見ている人に見える文字を見せるためには独特の工夫がある。そのためにかたく練習すること、凧の大きさに負けない気持ちで雄大に描くこと」と言っていました。

座間の大凧まつりでは、大凧保存会が昔からある祝い凧の風習を今に伝えようと、その年に初節句を迎える男の子に名前を入れたミニ凧を記念に贈っています。

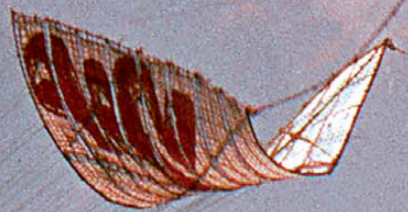
毎年5月4、5日、座架依橋上流の河川敷では座間の大凧のほか、相模原市新戸、磯部地区の3つの大凧が揚げられています。さまざま願いを込めた大凧、文字は広く市民に公募し決められます。今年の文字は「興龍」東日本大震災と経済不況からの復興を願い決められました。江戸時代から続くこの伝統行事は、これから先の未来を担う子供たちへ継承されていくことでしよう。

協力 座間市 座間市観光協会 座間市・大凧保存会

（鈴木義範）



1961年 入谷の鈴鹿・長宿地区 1951年頃 座間上宿地区



ぶらり
グルメ
さんぽ!

綾瀬市吉岡東

街のお肉屋さん 大久保商店



“とんちゃん号”



に残そうと昭和53年の綾瀬市制施行と同時に造られました。とんちゃん号の傍らには駅看板も建てられました。当時、この駅看板を見た近所のお年寄りが「駅が出来た」と間違えて並ぶこともあったそうです。愛らしいとんちゃん号と夢と希望をのせた駅看板を記念撮影する方が今も多くいると言いつ、ここは綾瀬のちょっとした観光スポットです。



んに行われてきました。昭和初期、大久保商店設立者の大久保泰次氏は全国にさきがけ英国より中ヨークシャー種を導入し、豚肉の品質改良に着手しました。昭和10年全国肉用畜産博覧会で最高位の名誉賞を受賞したのを皮切りに、数々の共進会や品評会で最高賞に輝き、高座豚は「薩摩の黒豚」になら

び全国にその名を轟かせました。その後、高座豚は量産できる品種にシフトされたその数は激減・絶滅状態となりましたが、現在は品種改良され「新高座豚」として食卓に届けられています。

高座豚の歴史

綾瀬市域を中心とする旧高座郡は、火山灰質の土からなる相模台地で採れる良質なサツマイモや麦などを飼料に大正時代から養豚が盛

綾瀬市の南端をはしる県道45号線沿いに突如現れる「ピンクの豚」。鼻に「とんちゃん号」胴体には「ここは高座豚の発祥地」と書かれたひときわ目を引くピンクの豚こそ、地元で有名な大久保商店さんの店看板「とんちゃん号」です。軽ワゴン車を改造したとんちゃん号は現在4台(代目)。綾瀬が生んだ「高座豚」を後世

調理のポイント

- ①肉に付いているみそダレを軽く取り除く。
- ②フライパンに少量の油を入れる。
- ③蓋をして中火でじっくり蒸し焼きに。

♪やわらかジュシーに焼きあがり♪
※製造日から1週間ほど経つと味が濃くなる場合があります。その際は肉を薄切りにし野菜やご飯と一緒に炒めるとまた違った味わいを楽しめます。



“おおくぼの豚みそ漬” “おおくぼの手ごろ漬”

神奈川名産100選・綾瀬の名産品に選ばれている「おおくぼの豚みそ漬」は、主に地場産のロース肉を切り身にし、自家製みそダレに滲み込ませ作られます。豚みそ漬は昭和35年頃、家庭への冷蔵庫の普及率が低い時代に生肉を美味しく日持ちさせるため試行錯誤の末、開発されました。当時は保存食ということもあり、塩漬に近い味付けだった

たそうですが、



冷蔵庫の普及と共にみそダレは改良され、長年の研究の末、現在のまろやかな味付けになったと言います。また手頃で調理が簡単な「おおくぼの手ごろ漬」は焼肉程の大きさに薄切りにした肉に自家製みそダレをか

らませたもの。野菜と炒めたり、お好みの野菜とホイルに包んで蒸したり、レタスで巻いたりとアレンジのしやすさから普段のおかずやお弁当のおかずにも人気の逸品です。そんな「みそダレ」の中身は「企業秘密」。「そこが「みそ」」と専務の大久保さん。



みんな大好き!

お肉屋さんといったら「お惣菜」も定番。子供から大人まで人気なのがコロッケやメンチ、全部で10種類程のメニューがあります。最近人気なのが「レバフライ」サクサクの衣になめらかなレバの歯触りが後を引きます。またリピーターが多いと評判の「焼豚」は、かたまり肉を特製ダレに3日程漬込みじっくり焼きあげた極上の逸品。焼豚専用のダレが付いてくるので焼豚丼にして頂くのもオススメ。

お惣菜は平日のみの販売。昼時は混雑することもあるので、揚げたて

をお求めの方はお出かけ前に一度お電話するとよいかもしれませんね。徹底した品質管理と鮮度抜群のお肉、お惣菜もリピーターがいるほど人気の大久保商店。とんちゃん号に夢と希望を寄せ、これからもますます飛躍して欲しいと思います。



綾瀬市吉岡東5-2-14
TEL.0467-78-0010
9:00~19:00
日曜定休
全国地方発送承ります。

春浅い信州上諏訪で 楽しい《美味しい》イベント発見!!

プロローグ

信州上諏訪は霧ヶ峰の伏流水に恵まれ、お酒を始め味噌などの醸造業や染物が盛んな土地です。この上諏訪甲州街道沿のたった300メートルの間に「舞姫」「麗人」「横笛」「本金」「真澄」と5軒もの酒蔵が軒を連ねる場所があります。JR中央本線上諏訪駅から15分も歩けばすべての酒蔵を巡ることが出来ます。これらの酒蔵が冬に仕込んだ新酒の出来栄を披露するのが「上諏訪街道呑みあるき」です。お酒好きにはたまりません。広場や各酒蔵では自慢の自家製漬物やトン汁、粕汁をふるまったり、三味線ライブを行ったりとお酒を飲まない方にも十分楽しめるイベントになっています。今回、このイベントに初めて参加しました。

まずは温泉

上諏訪は温泉が一般家庭にも引かれるほど湯量が豊富です。上諏訪の玄関口である駅構内には足湯があり、旅館などの他に共同浴場が約80か所もあつてです。ちよつと早めに着いたので今回は「片倉館」に寄りました。



片倉館



片倉館内観

「シルクエンペラー」と呼ばれた2代目片倉兼太郎が地域住民の福祉施設として昭和3年に建てた温泉は、今も地元の人に愛され、多くの観光客が訪れる諏訪湖の人気スポットです。特徴は何と言ってもその大きな浴槽です。縦7.5m、横4m、深さが1.1mもあるプールのような温泉で、一度に100人が入れる、という「千人風呂」は泳ぎたくなくなる広さです。立つてちょうど良い深さの浴槽には玉砂利が敷き詰められ、歩く心地よい刺激が足裏から伝わります。当時のままの姿を伝える施設は昨年、国の重要文化財に指定されました。

新上諏訪名物 お昼ご飯

温泉に入り、ほかほかしたところで、お昼ご飯です。信州上諏訪名物といえば「うなぎ」か「信州そば」ですが、ここに新しい名物が誕生したので紹介します。その名は「信州みそ天井」です。地場食材を生かした新名物「みそ天井」は、生産量全国一の「諏訪のみそ」と「諏訪の旬の食材」を使うことが条件になっています。今回食べた「信州みそ天井」は諏訪湖のカサギに川エビ、ふきのとう、野沢菜、玉ねぎ



信州みそ天井

に投網をイメージした素揚げの蕎麦、サクサクに揚がった天ぶらの良さが伺えます。そして天ぶらの上には絶妙な甘さに仕立てた「みそダレ」がかかっています。天ぶらにお味噌?と思われるでしょうが、しつこくなくコクがあり天ぶらにピッタリ!とたく合うんです。後味がさっぱりとしてお子さまからお年寄りまで楽しめる甘めの味なんです。絶対お勧め!天ぶらの食材はお店ごとに異なります。どんな天井に出会えるか、上諏訪に行ったら是非食べていただきたい逸品です。



さあいよいよ「呑みあるき」

さて、いよいよ今回の目的である、「呑みあるき」に参加します。呑みあるきは上諏訪駅構内で受付をし「パスポート」と「くい飲み」を受け取ります。参加費は2000円、事前予約は必要ありません。受付が済むと常連の人はパスポートのひもに、くい飲みが入った箱をひっかけ首からぶら下げます。それぞれ各々のうんちくを語りながらお目当ての酒蔵へと歩いて移動します。酒蔵はどこも長蛇の列。両端の酒蔵は混むので、真中あたりから並ぶのがコツと教えていただきました。間口が狭い店内に入ると自慢のお酒が何種類も用意されていて、どのお酒も納得がいくまで飲むことができます。どれも目移りして、つい飲みすぎてしまいます。基本は、「まず並ぶ。」順番が来たら「飲みたいお酒を飲む。」です。これを5つの酒蔵で繰り返します。どの酒蔵も自慢の新酒だけあつてみ



な薫り高く、芳醇な味わいです。開始から1時間もすると、酒蔵5軒が並ぶこの一角だけ笑顔と笑い声があふれ、いつもは静かな蔵の街が



開始から1時間もすると、酒蔵5軒が並ぶこの一角だけ笑顔と笑い声があふれ、いつもは静かな蔵の街が



くい飲み



試飲風景



三味線ライブ



トン汁



酒蔵はどこも長蛇の列



駅構内での受付

一変、異次元空間になったかのような賑わいで。こうして、街は呑みあるき一色に染まり、ゆくりと日が暮れてゆきます。

エピソード

「上諏訪街道呑みあるき」は平成10年に商店会有志による「上諏訪街道21」が街の活性化のために始めたそうです。初めは冬に仕込んだ新酒を味わう「春」だけの開催でしたが、夏を越し熟成した味を楽しんでいただきたいと平成18年から「秋」にも開催するようになりました。平成24年の秋は10月6日(土)15時〜19時に開催予定です。宿泊もよいのですが、時間的にちよつと...という方は電車を利用すれば日帰りも十分可能です。この秋、是非一度参加してみたいかがですか。楽しい《美味しい》です。

高下浩



夕暮れの風景

行事予定

●印は会員以外の方もご参加いただけます。

開催日時	会合名	会場
5月 22日(火) 15:30~	平成23年度 通常総会	オークラフロンティアホテル海老名
6月 1日(金) 13:30~	新設法人決算申告説明会	大和税務署 ●
4日(月) 13:30~	新設法人説明会	大和税務署 ●
5日(火) 13:30~	決算法人説明会	大和税務署 ●
13日(水) 18:00~	社労士セミナー	大和市勤労福祉会館 ●

活動報告

3月5日(月)
第6回 中小企業経営セミナー
 青年部会では、地元の企業を元気にしようと年1回「中小企業経営セミナー」を開催しています。6回目となる本年は、JAXA「はやぶさ」元プロジェクトマネージャーの川口淳一郎氏をお招きし、講演会を行いました。



3月16日(金)
源泉部会定例研修会
 税務署担当官による「高齢者と税」、社会保険労務士による「60歳以降の継続雇用の方法とその注意点」について2部構成で研修会を行いました。源泉部会では、こうした給与担当者に向けた研修会を年5回行っています。



2月~3月
未使用タオル寄付
 女性部会では、社会貢献活動の一環として、会議や催しの際に皆様にお持ち頂いた未使用タオルを4市の福祉施設や社会福祉協議会へ寄付しました。



法人会「ワンコイン(500円)募金運動」のお願い

今回の東日本大震災に際しては、全国の法人会会員の皆様から多くの義援金、援助物資をお届け頂いておりますが、被災した法人会の復旧・復興には、多くの時間と資金が必要です。
 被災地法人会支援のためワンコイン募金をお願いいたします。

- お預かりした募金は被災した法人会の復旧・復興のための活動費・運営資金等に使用いたします。
- 募金を頂いた証明として「法人会特製ポストカード」をお渡ししますので、必ずお受け取りください。
- この募金には税の優遇はありません。
- 募金の状況等につきましては随時、全法連ホームページで紹介してまいりますのでご覧ください。
 (http://www.zenkokuhojinkai.or.jp/)

公益財団法人 全国法人会総連合 [企画運営] 総務委員会



情報募集

大和法人会広報委員会では皆さんからの情報を募集しております。
 趣味の話やおいしいお店の情報などお気軽にお寄せください。
 〒242-0021神奈川県大和市中央7-5-18 ☎046-260-0511 046-260-0515

●平成24年度●
税務職員採用試験のお知らせ

人事院では、下記のとおり「平成24年度税務職員採用試験」を行います。
 興味のある方は、税務署までお気軽にお問い合わせください。

記

◆受験資格

- ① 平成24年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者及び平成25年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
- ② 人事院が①に掲げる者に準ずると認める者

◆申込書交付期間

平成24年5月14日(月)~7月10日(火)(土・日曜日は除く。)

◆申込書受付期間

- ① インターネット
 平成24年6月26日(火)~7月5日(木)
- ② 郵送又は持参
 平成24年7月2日(月)~7月10日(火)
 ※できるだけ、インターネットで申込みをしてください。

◆試験日

- ① 第1次試験 9月9日(日)
- ② 第2次試験 10月18日(木)~10月25日(木)のうち、指定する日

※詳細については、お気軽に大和税務署・総務課(TEL 046-262-9411 内線313)までお尋ねください。

私の会社は、ガードが固い。

定額+賠償の「ダブル補償」で、万一の労働災害から企業経営を守ります。

引当保険会社 AIU 保険 CHARTIS

法人会の任意労働災 AIU 保険会社

お問い合わせ・資料のご請求は今すぐ **0120-321-564**

通話料無料 受付時間 9:00~17:00 (土日祝日・年末年始を除く) FAX 03-5619-2529

ホームページ <http://www.aiu.co.jp>

この保険の詳細につきましては取扱代理店または弊社にお問い合わせください。ハイパー任意労働災は、業務災害総合保険のベストネームです。

厚木支店 | 〒243-0018 神奈川県厚木市中町4-16-21 プロミティあつぎビル3F

法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう 企業保障の大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は昭和16年に発足し、会員のみならず共に歩んでまいりました。これからも会員のみならずお守りしてまいります。

DAIJO 大同生命

湘南支店 厚木営業所/厚木市中町4-16-22 (太陽生命厚木ビル) TEL 046-224-8494

AIU 保険会社

厚木支店/神奈川県厚木市中町4-16-21 (プロミティあつぎビル3F) TEL 046-225-1272